

目の不自由な方の生活に触れてみよう

4年生の総合の学習に、宝達志水町にお住まいの西寿一さんが来てくださいました。西さんから、目の不自由な方の普段の生活の様子を映像を交えながらお話して頂きました。

身体障害者補助犬には盲導犬・介助犬・聴導犬の三種があるそうです。

以前まで一緒に行動を共にしていた盲導犬のウーノ君は高齢のため引退し、西さんは今はお一人で行動しています。来年には訓練を終えた盲導犬が来てくれるそうです。

西さんが目が不自由になった頃とは違い、今は携帯電話に音声認識ソフトを入れるなど、便利なものがたくさん増えてきているので、以前より生活がしやすくなったそうです。

「みなさんが今からいろんな事にチャレンジして、私たちのような障害者が、もっともっと生活しやすくなるように、発明してくれると思っています。」と、子ども達におっしゃっていました。



特産品ブランドについて調べよう

3年生の総合で特産品ブランドについて調べるという授業があります。かほく市役所からゲストティーチャーをお呼びし、かほく市のブランド商品について学びました。

子ども達は分からない事、知りたい事などを意欲的に質問していました。

